



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月30日

上場会社名 株式会社岩手銀行 上場取引所 東
コード番号 8345 URL <https://www.iwatebank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 徹
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 高橋 真 TEL 019-623-1111
特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	18,465	30.1	5,001	59.6	3,494	58.8
2026年3月期第1四半期	14,183	20.2	3,133	28.8	2,199	24.6

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 6,542百万円(△23.4%) 2026年3月期第1四半期 8,546百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	50.61	50.50
2026年3月期第1四半期	31.96	31.89

(注) 当行は2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,978,430	199,356	5.0
2026年3月期	3,913,713	194,750	4.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 199,315百万円 2026年3月期 194,683百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	96.00	—	112.00	208.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	29.00	—	29.00	58.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 当行は2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期(予想)については、当該株式分割後の数値を記載しております。なお、当該株式分割前の株式数をもって算定した場合の2027年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は232円00銭です。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	12.2	5,000	14.7	72.42
通期	14,500	12.8	10,000	12.1	144.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	73,991,144株	2026年3月期	73,991,144株
2027年3月期1Q	4,878,288株	2026年3月期	4,958,584株
2027年3月期1Q	69,043,822株	2026年3月期1Q	68,810,444株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 1 期末自己株式数には、ＥＳＯＰ信託が保有する当行株式数（2027年3月期1Q692,800株、2026年3月期717,200株）を含めております。

また、期中平均株式数（四半期累計）を算定するにあたり、ＥＳＯＰ信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2027年3月期1Q709,579株、2026年3月期1Q906,615株）を控除する自己株式数に含めております。

2 当行は2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

※〔説明資料〕2027年3月期第1四半期決算の概要

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したほか、株式等売却益などのその他経常収益が増加したことなどから、前年同期比42億82百万円増の184億65百万円となりました。

経常費用は、預金利息などの資金調達費用が増加したほか、国債等債券売却損などのその他業務費用が増加したことなどから、前年同期比24億14百万円増の134億64百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比18億68百万円増の50億1百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同12億95百万円増の34億94百万円となりました。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期の財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、法人預金や個人預金が増加したことなどから、前連結会計年度末比599億円増加し3兆5,155億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出が減少したことなどから、前連結会計年度末比309億円減少し2兆2,831億円となりました。

有価証券は、外国証券が増加したことなどから、前連結会計年度末比97億円増加し1兆1,424億円となりました。

（3）連結業績などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	389,094	269,794
コールローン及び買入手形	—	204,000
買入金銭債権	5,285	5,201
金銭の信託	9,305	9,749
有価証券	1,132,745	1,142,450
貸出金	2,314,102	2,283,125
外国為替	4,584	3,468
その他資産	38,558	42,132
有形固定資産	13,204	13,035
無形固定資産	1,437	1,331
退職給付に係る資産	14,400	14,424
繰延税金資産	3,803	2,194
支払承諾見返	3,210	3,413
貸倒引当金	△16,019	△15,893
資産の部合計	3,913,713	3,978,430
負債の部		
預金	3,225,251	3,325,491
譲渡性預金	230,389	190,062
借入金	218,717	209,712
外国為替	28	49
その他負債	40,862	49,811
役員賞与引当金	35	8
退職給付に係る負債	65	61
役員退職慰労引当金	20	13
睡眠預金払戻損失引当金	46	35
偶発損失引当金	318	305
繰延税金負債	16	106
支払承諾	3,210	3,413
負債の部合計	3,718,962	3,779,074
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	5,666	5,666
利益剰余金	179,235	180,753
自己株式	△4,341	△4,274
株主資本合計	192,650	194,234
その他有価証券評価差額金	△9,801	△8,583
繰延ヘッジ損益	8,432	10,324
退職給付に係る調整累計額	3,402	3,339
その他の包括利益累計額合計	2,032	5,080
新株予約権	67	40
純資産の部合計	194,750	199,356
負債及び純資産の部合計	3,913,713	3,978,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	14,183	18,465
資金運用収益	10,608	13,598
(うち貸出金利息)	6,282	8,143
(うち有価証券利息配当金)	3,976	4,662
役務取引等収益	2,228	2,235
その他業務収益	1,129	1,274
その他経常収益	217	1,356
経常費用	11,050	13,464
資金調達費用	1,682	2,883
(うち預金利息)	1,387	2,362
役務取引等費用	967	1,013
その他業務費用	1,898	2,667
営業経費	6,395	6,563
その他経常費用	106	336
経常利益	3,133	5,001
特別損失	7	4
固定資産処分損	5	4
減損損失	1	—
税金等調整前四半期純利益	3,125	4,996
法人税、住民税及び事業税	568	1,207
法人税等調整額	357	294
法人税等合計	926	1,501
四半期純利益	2,199	3,494
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,199	3,494

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,199	3,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,742	1,218
繰延ヘッジ損益	571	1,892
退職給付に係る調整額	33	△62
その他の包括利益合計	6,347	3,048
四半期包括利益	8,546	6,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,546	6,542

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	12,692	1,148	193	14,033	167	14,200	△17	14,183
セグメント間の内 部経常収益	140	2	84	227	31	259	△259	—
計	12,832	1,150	277	14,260	199	14,460	△276	14,183
セグメント利益	3,111	6	84	3,202	42	3,245	△112	3,133

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務・地域商社業務・投資業務を含んでおります。
3. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業セグメントにおいて、営業利益の減少によりキャッシュ・フローが低下した資産および地価が著しく下落した資産等について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、1百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業・ 信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	16,946	1,281	170	18,398	118	18,517	△51	18,465
セグメント間の内 部経常収益	139	1	82	223	33	257	△257	—
計	17,085	1,283	253	18,622	152	18,774	△308	18,465
セグメント利益又は 損失(△)	4,992	27	119	5,139	△30	5,108	△107	5,001

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンサルティング業務・地域商社業務・投資業務を含んでおります。
3. セグメント利益又は損失の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産等に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	413百万円	383百万円

説明資料 2027年3月期第1四半期決算の概要

1. 損益の状況（連結・単体）

■ 連 結

	2027年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期
		前年同期比	
経常収益	18,465	4,282	14,183
資金運用収益	13,598	2,990	10,608
うち貸出金利息	8,143	1,861	6,282
うち有価証券利息配当金	4,662	686	3,976
役務取引等収益	2,235	7	2,228
その他業務収益	1,274	145	1,129
その他経常収益	1,356	1,139	217
経常費用（△）	13,464	2,414	11,050
資金調達費用	2,883	1,201	1,682
うち預金利息	2,362	975	1,387
役務取引等費用	1,013	46	967
その他業務費用	2,667	769	1,898
営業経費	6,563	168	6,395
その他経常費用	336	230	106
経常利益	5,001	1,868	3,133
特別損益	△ 4	3	△ 7
税金等調整前四半期純利益	4,996	1,871	3,125
法人税等合計	1,501	575	926
四半期純利益	3,494	1,295	2,199
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,494	1,295	2,199

(単位：百万円)

2027年3月期 中間期業績予想
7,200
5,000

■ 単 体

	2027年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期
		前年同期比	
経常収益	17,085	4,253	12,832
業務粗利益	10,254	1,198	9,056
資金利益	10,833	1,785	9,048
うち貸出金利息	8,155	1,860	6,295
うち有価証券利息配当金	4,766	681	4,085
役務取引等利益	931	68	863
その他業務利益	△ 1,510	△ 655	△ 855
うち国債等債券損益	△ 1,319	△ 710	△ 609
経費（△）	6,317	340	5,977
うち人件費	3,505	306	3,199
うち物件費	2,302	4	2,298
実質業務純益	3,936	858	3,078
コア業務純益	5,256	1,569	3,687
除く投資信託解約損益	4,594	1,428	3,166
一般貸倒引当金繰入額（△） ①	33	120	△ 87
業務純益	3,903	738	3,165
臨時損益	1,088	1,141	△ 53
うち不良債権処理額（△） ②	170	66	104
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-
うち株式等関係損益	1,059	987	72
経常利益	4,992	1,881	3,111
特別損益	△ 4	3	△ 7
税引前四半期純利益	4,987	1,883	3,104
法人税等合計	1,471	590	881
四半期純利益	3,516	1,294	2,222

(単位：百万円)

2027年3月期 中間期業績予想
7,200
5,000

与信費用（①＋②－③）	203	186	17
-------------	-----	-----	----

2. 貸出金（単体）

(単位：億円)

	2024年 6月末	2025年 6月末	2026年 6月末	前年同期比		2026年 3月末
				増減額	増減率	
貸出金未残	21,407	22,223	22,937	714	3.2%	23,237
法人	12,443	13,040	13,632	592	4.5%	13,563
個人	5,376	5,515	5,639	124	2.2%	5,630
地公体	3,587	3,667	3,665	△ 2	△ 0.0%	4,044
中小企業等貸出金	12,643	13,355	14,115	760	5.6%	14,169
貸出金平残	21,050	22,047	22,908	861	3.9%	22,445
貸出金利回	0.92%	1.14%	1.42%	0.28%上昇	－	1.23%

3. 預金等（単体）

(単位：億円)

	2024年 6月末	2025年 6月末	2026年 6月末	前年同期比		2026年 3月末
				増減額	増減率	
預金等未残	34,656	34,478	35,232	754	2.1%	34,638
個人	22,841	22,795	22,809	14	0.0%	22,595
一般法人	7,429	7,255	7,387	132	1.8%	7,040
公金	4,233	4,296	4,902	606	14.1%	4,823
金融機関	151	130	133	3	2.3%	179
預金等平残	34,484	34,178	34,827	649	1.8%	33,854
預金等利回	0.01%	0.17%	0.29%	0.12%上昇	－	0.20%

4. 預り資産（単体）

大和証券株式会社との包括的業務提携に伴い、当行顧客が保有する証券口座（投資信託・債券）を2026年5月7日付で同社に移管しました。

(単位：億円)

	2026年 6月末
預り資産残高（未残）	7,301
保険	2,809
大和証券仲介口座（注1）	4,412
債券	1,568
株式	1,014
投資信託	1,470
投資一任勘定	359
上記以外の仲介口座（注2）	79

- (注) 1. 大和証券(株)との包括的業務提携による、同社を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。
2. 野村證券(株)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。

参考：大和証券（株）との包括的業務提携前

(単位：億円)

	2024年 6月末	2025年 6月末	2026年 3月末
預り資産残高（未残）	3,753	3,865	4,216
保険	2,536	2,518	2,759
投資信託	923	945	451
公共債	293	401	1,005

5. 有価証券（単体）

(単位：億円)

	2024年 6月末	2025年 6月末	2026年 6月末	前年同期比		2026年 3月末
				増減額	増減率	
有価証券末残	11,729	11,952	11,450	△ 502	△ 4.2%	11,356
債券	8,307	8,520	8,270	△ 250	△ 2.9%	8,301
株式	541	560	544	△ 16	△ 2.8%	531
外国証券	1,231	1,315	1,433	118	8.9%	1,332
その他の証券	1,648	1,556	1,202	△ 354	△ 22.7%	1,190
有価証券平残	11,549	11,972	11,517	△ 455	△ 3.8%	11,719
有価証券利回	1.16%	1.36%	1.66%	0.30%上昇	－	1.37%

(単位：億円)

	2025年 6月末	2026年 3月末	2026年 6月末	前年度末比
有価証券評価差額	△ 10	△ 161	△ 145	16
債券	△ 361	△ 563	△ 590	△ 27
株式	347	352	367	15
その他の証券	3	49	78	29
金利スワップ（繰延ヘッジ損益）	48	122	150	28
金利スワップ考慮後の評価差額	37	△ 38	5	43

6. 与信費用（単体）

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	前年同期比	2026年3月期
与信費用	157	17	203	186	1,350
一般貸倒引当金繰入額	△ 26	△ 87	33	120	11
不良債権処理額	183	104	170	66	1,339
貸出金償却	－	－	－	－	－
個別貸倒引当金繰入額	130	96	147	51	1,175
偶発損失引当金繰入額	52	7	22	15	158
債権売却損	－	－	－	－	4
貸倒引当金戻入益（△）	－	－	－	－	－

7. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：億円)

	2025年 6月末	2026年 3月末	2026年 6月末	前年度末比
金融再生法開示債権	584	577	575	△ 2
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	79	103	93	△ 10
危険債権	408	385	393	8
要管理債権	97	88	88	△ 0
不良債権比率	2.60%	2.46%	2.48%	0.02%上昇
（部分直接償却を実施した場合）	2.48%	2.30%	2.33%	0.03%上昇

※2026年6月末時点の自己資本比率（国内基準、連結および単体）は現在算定中であり、確定次第、開示する予定であります。